



令和5年度



住吉区予算と主な取り組み

「住吉区将来ビジョン2023」の最終年度となる令和5年度は、ビジョンに掲げる「『つながり・見守り・支えあい』を大切に安全・安心に暮らせる住みよいまち」の実現に向け、引き続き「防災」「地域福祉」「教育・子育て」「魅力あるまちづくり」に重点的に取り組みます。また、行政のデジタル化を促進し、利便性の向上を図るなど、区民の皆さんに生活の質(QOL)の向上を実感していただけるよう区民サービスの充実につなげていきます。



令和5年度 住吉区予算額

12億5391万円

区長自由経費

(区役所が行う事業の予算)

4億6785万円

区CM自由経費

(局が行う事業のうち区シティ・マネージャーとして区長に決定権がある予算)

7億8606万円

区の予算をこんなことに使っていく予定だよ!



令和5年度 重点的に取り組む事業 (区長自由経費)

災害に備えた自助・共助・公助の対策事業

8,325千円



ICTを活用した情報連絡網の充実、女性の視点を踏まえた避難所運営について重点的に取り組みます。

- 被災状況などの情報を行政・地域・関連団体(医療機関・福祉施設等)が瞬時に共有できるよう、避難所へのタブレットの配備
- 女性専用スペースや乳幼児室などの整備に必要な物資の配備や、避難所運営訓練の実施



小地域福祉計画策定に向けたアドバイザーの派遣事業

349千円



地域において福祉的課題の解決に取り組む環境づくりを進めます。

- 幅広い住民が意見交換をする地域座談会の開催
- 地域課題解決のための「小地域福祉計画」の策定に向け、専門家の派遣や地域間での情報共有の促進



子ども・若者育成支援事業

5,793千円



不登校・ひきこもりや就労に自信が持てない若者を支援します。

- 相談事業や居場所づくり事業
- 学校卒業など他機関での支援が終了した若者への継続した支援
- 比較的緩やかな就労の受け入れ先の開拓及び対象者のマッチング



はぐあっぷ「地域の拠点づくり・潜在的リスクへのアプローチ」事業

11,354千円



重大な児童虐待ゼロの実現に向け、潜在的リスクを把握し、必要な支援につなげます。

- 地域の拠点における子育て世帯への相談の場の拡充
- 2歳6か月児を対象にポピュレーションアプローチの実施。
- 保育所に通っていないなど、見守りが手薄な対象へアプローチの実施



学校園教育活動支援事業

4,870千円



学校園教育への支援を行います。

- 区内の市立の小中学校及び幼稚園への教育活動補助スタッフの配置の支援



☎総務課 3階33番窓口 TEL 6694-9625 FAX 6692-5535

※広告の内容等、掲載された広告に関する一切の責任は広告主に帰属します。また、大阪市が推奨等するものではありません。